

平成30年度 地方創生推進交付金事業一覧表

No	交付対象事業の名称	事業概要	事業タイプ	事業分野	広域連携・単独	実績額 (事業費)	本事業におけるH30重要業績評価指標 (KPI)				本事業終了後におけるH30実績値			今後の方針	総合企画委員評価 (外部評価)	
							指標	指標値	単位	目標年月	実績値	単位	内部評価		評価	意見等
1	地域連携DMOの設立による麒麟のまち圏域広域観光開拓・推進事業	<p>広域連携DMO (麒麟のまち観光局) を中心に、観光ルートの開発を行うとともに、圏域が一体となったプロモーション活動を展開する。インバウンド誘客強化に向け、翻訳システム導入など、受入れ環境整備や海外市場への情報発信を進める。圏域の統一的ブランドイメージを定め、それをもとにした情報発信と観光資源の磨き上げを進める。</p> <p>①広域観光連携事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域連携DMO (麒麟のまち観光局) の運営支援 ・観光圏ブランディング (圏域のコンセプト、キャッチコピー、ロゴマークの作成) ・訪日外国人旅行者誘客事業負担金 (ANA総合研究所と連携し国内線への乗継便を活用した旅行商品の開発・販売) ・翻訳システム導入補助 (多言語翻訳システムの本格導入に伴い、鳥取市専用コンテンツ追加整備等のシステム関連のインシヤルコストを助成) ・鳥取因幡万葉歴史館「時の塔」機能整備 (鳥取因幡万葉歴史館「時の塔」及び地形模型の改修) ほか <p>②移住促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住定住相談会 (東京、大阪) への出展費用 ・SUMO!鳥取市!イベント事業 (首都圏在住者を対象に、石浦関や先輩移住者をゲストとしたイベントを開催) ほか 	先駆タイプ	しごと創生	広域連携 (鳥取市、岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、新温泉町、香美町)	83,354,945円 (本市分の事業費のみ)	指標①	圏域への観光客入込客数	6,920	千人	H31.3	6,736	千人	②地方創生に相当程度効果があった	①KPI達成に有効であった	<p>◆人の流れが圏域全体に広がる事業をさらに期待したい。</p> <p>◆KPIだけでは、当初の事業目標がどの程度達成されたかわからない。</p> <p>◆観光入込客数実績値97%で評価できるが、訪日外国人感が?国内向け発信力の強化が必要と思う。</p> <p>◆中山間地の多い当地区としては、観光資源の開発は必要であるが、農地の開発、農業従事者の人材育成と移住定住者強化の在り方が必要と思う。</p> <p>◆取り組む上で、予算をもう少し抑えることはできないのか。</p>
2	関西情報発信拠点「都会のオアシス(仮称)」設置運営事業	<p>「麒麟のまち」関西情報発信拠点を開設し、(株)地域商社とつとりを中心に管理運営を行い、市場分析、市場細分化、ターゲティング、プロモーションなど一連のマーケティング活動を行いながらノウハウの蓄積と人材の育成を併せて進める。また麒麟のまち圏域の特色ある食材を活用した食事の提供、特産品等の販売、観光案内などを行い、圏域の知名度向上や交流人口、移住人口の増加を図る。</p> <p>①施設等管理運営経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「麒麟のまち」関西情報発信拠点(大阪市北区中之島)の管理運営経費 <p>②PRコンテンツ作成事業経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連自治体と連携したPRコンテンツの作成 <p>③マーケティング経費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「麒麟のまち」関西情報発信拠点の施設プロモーション及びオリジナルアプリを活用したマーケティングの実施。また、地元産品の販路開拓マーケティングの実施。 	横展開タイプ	しごと創生	鳥取市単独	47,221,140円	指標①	鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺の観光入込客数	3,080	千人	H31.3	2,685	千人	②地方創生に相当程度効果があった	①KPI達成に有効であった	<p>◆KPI達成状況は良好であると思うが、ターゲットとしている関西からの集客・移住に効果があったのか分からない部分あり。事業費に対する効果も参考値としてあったほうが良いと思われる。</p> <p>◆事業の効果がKPIに反映されるまでにタイムラグがあるため、しばらく継続が必要。</p> <p>◆鳥取砂丘以外の観光地の開拓を。例えば鳥取城跡。国内の城マニアのほか、欧米人のインバウンドでアピールできる可能性がある。</p> <p>◆観光入込客数実績値87%で評価できるが、訪日外国人感が?国内向け発信力の強化が必要と思う。</p> <p>◆収益が見込めるのか。</p>

No	交付対象事業の名称	事業概要	事業タイプ	事業分野	広域連携・単独	実績額 (事業費)	本事業におけるH30重要業績評価指標 (KPI)				本事業終了後におけるH30実績値			今後の方針	総合企画委員評価 (外部評価)	
							指標	指標値	単位	目標年月	実績値	単位	内部評価		評価	意見等
3	未来の鳥取市を支える'しごとづくり'支援事業 (「地域商社」の設立を核とした足腰の強い地場産業のための各種支援事業)	<p>地域商社の設立・運営による地域資源の高付加価値化や販路開拓の実施。また受発注、決済、物流等の一元化した運営により、地場産業の底上げと地域経済活性化の取組の促進を図る。</p> <p>①地域商社設立関係 ・(㈱地域商社とつとりの支援を行う。また、地域商社の取組にあわせ、市内事業者等の農商工連携マッチング事業に取り組む。 ・農林水産物等商談会</p> <p>②地域ブランド農産物育成支援関係 ・次世代農業推進事業 (委託事業) (農業作業等ノウハウのデータベース化、自動化機器導入による効率化推進事業) ・農産物ブランド定着及び生産拡大支援事業 (補助金) (新たな鳥取ブランドの開発と生産体制拡大に向けた、生産施設の機械化促進等の支援経費) ・もうかる6次化支援事業 (補助金) (農産物等を活用した6次化商品の新規開発や販路開拓、生産加工機器導入等の経費を支援)</p> <p>③中小企業支援関係 ・人材確保推進事業 (県外合同企業説明会ブース借上、企業PR動画作成補助、地元企業PR事業)</p> <p>④リノベーションによる民間まちづくり関係 リノベーションまちづくり構想にもとづき、重点エリアでの集中した事業化の促進を図るほか、各種情報共有の場の設定や、遊休不動産等の活用に関するアドバイザーの派遣などを実施。 ・空き家会議の開催 ・鳥取市リノベーションまちづくり会議の開催 ・鳥取市まちなかアドバイザー派遣事業の実施</p>	横展開タイプ	しごと創生	鳥取市単独	26,010,290円	指標①	5年間での正規雇用創造数 (累計)	3,666人	H31.3	3,315人		①(㈱地域商社とつとりの運営支援を行い、販路拡大を図る。 ②地域ブランド農産物の育成を図りながら、スマート農業や6次産業化の取組みを推進する。 ③県外合同企業説明会への市内企業出展や市内企業PRパンフ等の作成により地元企業への就職を促進する。 ④リノベーション手法による遊休不動産の再生を促進し、地域(エリア)の魅力向上を図る。	①KPI達成に有効であった	<p>▼生産者・製造者の販路拡大支援が最も重要なテーマと考えると、KPIの達成との相関に多少ギャップがあると感じる。</p> <p>◆地域商社の活動実績、経営成績がわかりづらい。</p> <p>◆支援数や取組事例数より、取組の成果がわかる指標を示してほしい。新製品の開発販売状況、販路の拡大状況等</p> <p>◆地域商社とつとりの取り組みが見えないので、露出度を高めてほしい。</p> <p>◆6次産業は効果的な施策だが、地元農家にはハードルが高い。</p> <p>◆大規模農家が、企業参入による6次産業等のモデルをつくり、取り組みやすい体制づくりが必要。</p> <p>◆現事業の推進は評価できるし、必要である。しかし、当地域の大半を占める中山間地域は、ほとんどが米作のみの兼業農家であり家族農家で典型的な小規模農家です。核家族化が進み、農業従事者の高齢化が進む中、耕作放棄地も増えると思われる。これからの農業の在り方、放棄地の活用等が必要と思われる。</p> <p>◆具体的な内容が見えてこない。</p> <p>◆6次化産業化の段階で</p>	
4	高度外国人材等活用促進事業	<p>日本語学校を中心とした県内企業への高度外国人材を供給する仕組みの構築及びその自立的・安定的な実施等を支援することにより、高度外国人材の活用による県内企業の労働力不足の解消、及び高度化や企業活動の国際化に向けてのグローバル人材の確保等を推進する。</p> <p>また、県内企業に対し、高度外国人材活用に向けて不足するノウハウ等の提供や受け入れ態勢整備等のサポートを実施する。</p> <p>○実施主体：鳥取市 ①日本語学校運営支援補助金 (仮称) ②労働力確保対策支援補助金 (仮称)</p> <p>※平成30年10月に開校を予定していた日本語学校が、広島入国管理局による日本語教育機関としての告示が見送られたことにより、開校時期が平成31年4月以降となったため、平成30年度は補助金交付なしとなった。</p> <p>【参考】 ○実施主体：鳥取県 ③高度外国人材活用に向けた企業向け研修・企業見学会の開催 ④留学生に対する企業見学会及び合同企業説明会の開催 ⑤外国人雇用サポートデスクの設置</p>	横展開タイプ	地方への人の流れ	広域連携 (鳥取県、鳥取市)	0円 (本市分の事業費のみ)	指標	県内企業への就職を前提とした鳥取城北日本語学校の入学者数	30人	H31.3	0人	評価対象外 ※H30に日本語学校が開校しなかったため	鳥取城北日本語学校による高度外国人材のスキームは県内外の多くの企業に関心を持っていただいている。 ①県内企業にもっと関心を持っていただくよう積極的なPRをしていく。 ②すでに市内企業で就業している外国人の日本語教育も行っていく。	評価対象外 ※H30に日本語学校が開校しなかったため		